

株式会社京都フィナンシャルグループ

京都フィナンシャルグループ設立記念

「京銀・東証イノベーションミーティング 2023」を開催！



京都フィナンシャルグループ（代表取締役社長 土井 伸宏）は、京都銀行（頭取 安井 幹也）および京都キャピタルパートナーズ（代表取締役社長 竹中 伸一）、株式会社 東京証券取引所／株式会社 大阪取引所／株式会社 日本取引所グループとともに、2023年11月10日（金）、「京銀・東証イノベーションミーティング2023」を開催しますのでお知らせいたします。

京都フィナンシャルグループおよび京都キャピタルパートナーズの設立を記念して開催する今回のイベントでは、ベンチャー企業によるプレゼンのほか、国内最大手のベンチャーキャピタルであるグローバル・ブレイン株式会社による基調講演やトークセッションを実施いたします。

当社グループは、今後も地域企業のさらなる成長を促進し、地域経済活性化や発展に寄与することを目指してまいります。

記

【開催要領】

名 称	京都フィナンシャルグループ設立記念 京銀・東証イノベーションミーティング2023
日 時	2023年11月10日(金) 15:00～18:30
開催場所	京都銀行 金融大学校 桂川キャンパス 大ホール
対象企業	東京証券取引所上場企業（150名）
プログラム	15:00 開会挨拶（京都銀行） 15:05 基調講演「スタートアップ市場の現状と今後の展開について」 グローバル・ブレイン株式会社 代表取締役 百合本 安彦氏 15:35 トークセッション「オープンイノベーションの実現に向けて ～CVCや大学との連携事例に学ぶ～」 <進行者> 京都キャピタルパートナーズ株式会社 村田 義樹 <登壇者> グローバル・ブレイン株式会社 新津 啓司氏 株式会社 島津製作所 橋爪 宣弥氏 京都大学イノベーションキャピタル株式会社 河野 修己氏 16:05 スタートアップ8社によるピッチ 17:05 京都キャピタルパートナーズのご紹介 17:15 閉会挨拶（東京証券取引所） 17:20 展示・交流会：スタートアップによるブース展示 （ピッチ登壇企業8社含む計20社程度展示予定）
主 催	株式会社 京都フィナンシャルグループ、株式会社 京都銀行、京都キャピタルパートナーズ株式会社、株式会社 東京証券取引所／株式会社 大阪取引所／株式会社 日本取引所グループ

後 援	京都府、京都市
参加費用	無 料
申込方法	<p>当行ホームページ内「セミナーのご案内」ページよりお申込みください。 ※右記QRコードからアクセスいただけます。 https://www.kyotobank.co.jp/houjin/seminar/index.html ※当行ホームページ - 「法人・個人事業主のお客さま」 - 「セミナー情報」</p>  <p>QRコードは株式会社 デンソーウェアの登録商標です。</p>
申込期限	<p>2023年11月7日（火） ※定員になり次第、期限前でもお申し込みを締め切らせていただきます。</p>

【ピッチ 登壇企業】（掲載は五十音順）

企業名	所在地	事業内容
i H e a r t J a p a n株式会社	京都府 京都市	i P S細胞から心血管系細胞へ分化誘導する技術の事業化 http://www.iheartjapan.jp/
株式会社 A t o m i s	兵庫県 神戸市	多孔性配位高分子（P C P / M O F）の製造、製品開発、販売 https://www.atomis.co.jp/
株式会社 エネコートテクノロジーズ	京都府 久御山町	ペロブスカイト太陽電池の研究開発 https://enecoat.com/
CONNEXX SYSTEMS 株式会社	京都府 精華町	次世代蓄電池及び蓄電システムの開発・製造・販売 https://www.connexsys.com/
株式会社 Space Power Technologies	京都府 京都市	空間伝送型ワイヤレス電力伝送機器の開発・製造 https://spacepowertech.com/
株式会社 TOWING	愛知県 名古屋市	土壌微生物活用による環境配慮型人工土壌及び循環型栽培システムの開発 https://towing.co.jp/
株式会社 バイオーム	京都府 京都市	生物多様性情報プラットフォーム事業、生き物収集アプリの開発運営 https://biome.co.jp/
株式会社 HACARUS	京都府 京都市	少量学習データA Iを活用したソリューションの提供 https://hacarus.com/ja/

以 上

京都フィナンシャルグループでは、「地域社会の繁栄に奉仕する～地域の成長を牽引し、ともに未来を創造する～」という経営理念に基づいた企業活動を行っております。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践であるSDGs達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースにSDGsの目標のアイコンを明示しております。

